

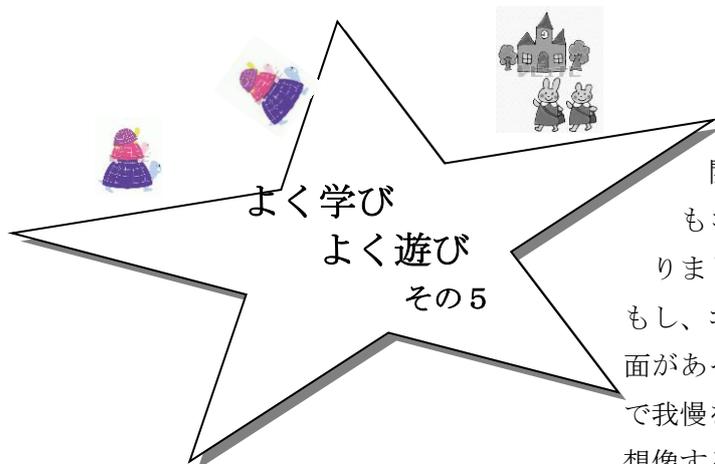
# 殿山第二小だより

令和 3年10月22日 第21号

枚方市立殿山第二小学校

TEL:050-7102-9044

発行責任者 校長 山本 容子



先週、16日(土)第75回運動会を無事に終わられましたこと、保護者・地域の皆様方のご支援ご協力のおかげであると感謝申し上げます。ありがとうございました。開会式・閉会式でご挨拶させていただきました通り、今年もコロナ感染防止策をとり、縮小・制限をかけての開催となりました。このことは、特に6年生の子どもたちにとっては、もし、コロナ禍でなければ高学年として、本来もっと活躍する場面があったにもかかわらず、この2年間、学校生活の様々な場面で我慢を強いられる苦しい思いがあったのではと、その心持を想像すると私自身胸の痛い思いがあったのは確かなことです。

しかしながら、人生の中には、直ぐにはどうすることもできない、人々が右往左往しながら、少しずつその解決に向けて、いや少しでもより良い方向性を模索しながら歩みを進めていかなければならないことがある、という貴重な体験をしている。と考えれば、この先苦難に遭遇したとしても、乗り越えていこうとする知恵、「生きる力」を学ぶ機会となっているのではと思います。

人は、一人では生きていけません。周囲の友だち、先生、地域の方々、そして、一番身近な家族の人々のつながり、“愛情”があってこそ、歩んでいけるものです。

子どもたちには、短時間の運動会でしたが、開会式から閉会式まで、物事の始めから終わりまで、きちんとやり遂げてくれたと思います。「こ一番」の力を思い存分発揮してくれた素晴らしい運動会であったと思います。ぜひ、“自信”を持って、これからの学校生活に活かして行ってほしいと願っています。

次に、私から運動会の講評を述べたいと思います。

- \*一年生! 「マル・マル・モリモリダッシュ」・・・ 「位置について、用意、バーン。」待つ姿勢、ゴールを目標に真剣な眼差し、そして、全力で走りきる。素晴らしかったと思います。
- \*二年生! 「ミニリンピック2021」・・・ 50mを一気に駆け抜ける姿にたくましく成長してくれていると、とても嬉しい気持ちになりました。“本番に強い”2年生。伸びしろの広さは抜群です。
- \*三年生! 「チャレンジ」・・・ いくつも運動能力が試される競技でした。得意なこと、苦手なこと、あったことでしょう。しかし、あきらめず必死に挑戦する姿に心を打たれました。失敗は成功のもと!
- \*四年生! 「走れ! そのまんま、走れ!」・・・ 走る距離は、100m。コーナーも2か所。走り方、腕の振り方、さぞ難しかったことと思います。しかし、巧みな動きに高学年としての自覚を随所に見ることができ、頼もしく思いました。
- \*五年生! 「殿二ランナーズ」・・・ 見事なチームプレーを魅せてくれました。自分たちの競技だけでなく、開会式、他学年の競技、自分たちの競技、紅白対抗リレー、閉会式と、動き続けてくれた運動会でした。五年生の皆さんの活躍で一部の運動会は大成功でした。来年は、最高学年です。頼もしい!
- \*六年生! 「リレー侍 世界への挑戦」・・・ 一人ひとりがこの運動会を成功させよう。という気迫が感じられ、友とのつながり、絆が結ばれていると思いました。コーナートップを自分たちで見極め、バトンをスムーズにつなげていこうとする姿勢が素敵でした。また、走るフォームの美しさもありました。一步のストライドの広さ、腕の振り幅の巧みさなど迫力満点の走りっぷり。恰好よかったです。



～ 保護者の皆様、温かい応援をいただきまして  
ありがとうございました。～